

事業番号

2023 - 府 - 新24 - 0015

令和5年度行政事業レビューシート

( 内閣府 )

<b>事業名</b>	グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進事業			<b>担当部局庁</b>	科学技術・イノベーション推進事務局	<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	令和6年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	参事官(イノベーション推進担当)	<b>有賀 理</b>	
<b>会計区分</b>	一般会計						
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	内閣府設置法(平成11法89)第4条、第40条の4			<b>関係する計画、通知等</b>	経済財政運営と改革の基本方針2023(令和5年6月16日閣議決定) 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画(令和5年6月16日閣議決定) 統合イノベーション戦略2023(令和5年6月9日閣議決定)		
<b>政策</b>	20. 科学技術・イノベーション政策			<b>主要経費</b>	その他の事項経費		
<b>施策</b>	23. 科学技術・イノベーション基本計画の策定・推進						
<b>政策体系・評価書URL</b>	-						
<b>事業の目的(5行程度以内)</b>	日本の「第二の創業期」を実現するため、海外大学や外国人研究者と連携し世界トップレベルの革新技術を生み出し、それをスタートアップ創出につなげることで、産業構造の変革を目指す。そのためには、我が国に構築できていない、研究シーズからスタートアップを起こしていくエコシステムの形成が必要。これを実際に体現するため、ディープテック分野の国際共同研究とインキュベーション機能を兼ね備えた「グローバル・スタートアップ・キャンパス」の創設を目指し、構想の具体化に向けた取組を推進する。						
<b>現状・課題(5行程度以内)</b>	グローバル・スタートアップ・キャンパス構想の具体化に向けて、連携に向けたマサチューセッツ工科大学(MIT)など海外のトップ大学との調整や、施設の検討などを進めているところ。引き続き、構想の具体化に向けた取組を進めていく必要がある。						
<b>事業概要(5行程度以内)</b>	ディープテック分野の研究機能とインキュベーション機能を兼ね備えたフラッグシップ拠点の東京都心への創設を目指し、以下の取組を実施する。 ①連携に向けた海外大学との調整等 ・令和4年度より本格的に開始したマサチューセッツ工科大学(MIT)との継続した調整 ・拠点が持つべきインキュベーション機能の検討に向けた構成要素の調査分析 等 ②フラッグシップ拠点の施設に係る基本計画を踏まえた基本設計の実施						
<b>事業概要URL</b>	-						
<b>実施方法</b>	委託・請負						
<b>補助率等</b>	-						
<b>予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)</b>			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の状況	当初予算(A)	-	-	-	-	1,019.8
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	1,019.8
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-
		歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)	
(項)	科学技術・イノベーション推進事務局			重要政策推進枠:1,019.8			
(目)	科学技術基礎調査等委託費		1,019.8				
	その他	-	-				
	計(A)	-	1,019.8				

活動内容① (アクティビティ)		・連携に向けた海外大学との調整等								
↓										
活動目標及び活動実績① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		連携に向けた海外大学との調整等を進める	海外大学との調整等の実施状況	活動実績						
				当初見込み						
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
		グローバル・スタートアップ・キャンパス構想の具体化に向けた取組を進めることが本事業の目的であるため、アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 6年度	
		グローバル・スタートアップ・キャンパス構想の具体化	グローバル・スタートアップ・キャンパス構想の具体化	成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		本事業は、世界に通用する完全なグローバル空間のスタートアップ・キャンパスを創設を目指し、具体の構想を検討することを目的としている。このため、成果や進捗を、毎年決まった定量的な数値目標によりアウトカムとして設定することは困難である。								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		本事業は、世界に通用する完全なグローバル空間のスタートアップ・キャンパスを創設を目指し、具体の構想を検討することを目的としている。このため、成果や進捗を段階的なアウトカムとして設定することは困難である。								
活動内容② (アクティビティ)		・フラッグシップ拠点の施設に係る基本計画を踏まえた基本設計の実施								
↓										
活動目標及び活動実績② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		基本設計の実施	基本設計への着手	活動実績						
				当初見込み						
↓		成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
		フラッグシップ拠点の施設に係る基本設計が実際に完了することが本事業の目的であるため、アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
		基本設計の完了	基本設計が計画通り完了すること	成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		本事業は、フラッグシップ拠点の施設に係る基本設計を事業年度内に完了することが目的であり、基本設計の完了そのものがアウトカムとなることから、成果や進捗について定量的なアウトカムとして設定することが困難である。								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
		本事業は、フラッグシップ拠点の施設に係る基本設計を事業年度内に完了することが目的であり、成果や進捗について段階的なアウトカムとして設定することが困難である。								

事業に関連する KPIが定められて いる関連決定 等	名称														
	URL														
	該当箇所														
事業所管部局による点検・改善															
点検結果												目標年度における効果測定に関する評価(令和7年度実施)			
改善の 方向性															
外部有識者の所見															
～															
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見															
(選択してください)															
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況															
(選択してください)															
過去に受けた指摘事項 と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ														
	上記への対応状況														
	その他の指摘事項														
上記への対応状況															
備考															
～															
関連する過去のレビューシートの事業番号															
平成23年度															
平成24年度															
平成25年度															
平成26年度															
平成27年度															
平成28年度															
平成29年度															
平成30年度															
令和元年度															
令和2年度															
令和3年度															
令和4年度															

科学技術・イノベーション担当推進事務局

- ・連携に向けた海外大学との調整等
- ・フラッグシップ拠点の施設に係る基本計画を踏ま



A 民間企業等

- ・連携に向けた海外大学との調整

B 民間企業等

- ・基本設計の実施

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト